

2023 年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第6戦
東海道どまん中 袋井ラウンド 大会要項

ver.20230829

主 催 日本学生自転車競技連盟 袋井市
主 管 東海道どまん中 袋井ラウンド実行委員会
当 番 校 東海大学
後 援 袋井市教育委員会 公益社団法人袋井スポーツ協会 静岡県サイクルスポーツの聖地創造会議
静岡県教育委員会 (予定)
協 力 一般社団法人静岡県自転車競技連盟
協 賛 井上ゴム工業株式会社 株式会社イノアックコーポレーション 株式会社日直商会
(順不同・予定含む)

大会日程 ※参加人数に応じて、クラス組数を変更することがある。それに伴い時程も変更することがある。

2023年10月19日(木) 20:00 チーム代表者・ライダーズ会議

2023年10月22日(日)

07:00～ 設営
08:30～10:00 選手・供出立哨員・競技役員受付(実地研修会参加者は9:00迄)
09:00～11:00 セフティライド実地研修会(第8駐車場にて)
09:30～10:00 競技役員打合(フィニッシュ地点)
10:00～10:30 立哨員・従事者説明会(エコパ会議室)、説明会后、立哨員配置
10:50～11:20 試走
11:30 開会式(スタートセレモニー・スタート地点)
11:40 男女 ジュニア+ユース 4km×6周=24km ポイントレース方式(テンポレース方式)
12:30 男女 ジュニア+ユース表彰式、立哨員休憩(コース試走はできません)
13:00 クラス3A組 4km×6周=24km ポイントレース方式(テンポレース方式)
13:45 クラス3B組 4km×6周=24km ポイントレース方式(テンポレース方式)
14:30 クラス2 4km×8周=32km ロードレース方式
15:30 クラス1 4km×10周=40km ロードレース方式
16:30 競技終了・表彰式(フィニッシュ地点近傍)

会 場 静岡県小笠山総合運動公園エコパ 〒437-0031 静岡県袋井市愛野 2300-1
TEL: 0538-41-1800 JR 愛野駅より徒歩約15分 <https://www.ecopa.jp>

大会主旨 本大会は、当該年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手およびジュニア・ユース、オープン参加選手によるクリテリウム競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と開催地域・静岡県、日本におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。

競技種目 クリテリウム

参加資格

1. 会場入場者全員

・別途コミュニケーション等により発表する感染対策等の指針と現場における指示に従うこと。

2. 出場選手 (以下の要件を全て満たすこと)

・本連盟主催のセフティライド講習会(座学:リモート)、セフティライド実地研修会(オンサイト・実技)の両方を、
事前に(過去12ヶ月以内)に少なくともそれぞれ1回以上、受講済であること。

セフティライド実地研修会(オンサイト・実技)については、大会当日9:00より行われる研修会の参加をもって条件を充足することができます。

セフティライド講習会(座学:リモート)については、当要項巻末に掲載の「JCF スポーツサイクル基礎スキル動画4編全てを視聴し、エントリー以前に所定の観想文を提出することにより条件を充足することができます。

・当該年度に有効な(公財)日本自転車競技連盟の登録競技者、または、UCI加盟国内連盟競技者ライセンス保持者で、本連盟が参加を認めたもの。

3. チームスタッフ

- ・JCF又はJCI加盟国発行ライセンスを所持していること。
- ・チーム監督/代表者は、別途コミュニケ等により発表する所定の座学講習会を事前を受講済であること。
- ・チームスタッフリストにより届け出たスタッフのみが器材ピット・大会本部に立ち入ることができる。

4. 供出役員

チーム毎の参加人数に応じた立哨員を供出することを参加の条件とする。

参加選手数	供出立哨役員数（最低数）	
	（静岡・神奈川・東京・山梨・愛知・岐阜のチーム）	（左記以外のチーム）
1～3	0	0
4～6	1	0
7～9	2	1
10人以上	選手4名につき1名以上（小数点以下切上）	2

立哨員2名以上の場合はそのうち少なくとも1名を審判資格有資格者とする。異なるカテゴリに出場する選手が交代して立哨員となることも認めるが、その場合は交代に必要な時間が充分取れるカテゴリ間とすること、全ての立哨員が立哨員打合せに参加することを条件とする。立哨役員は、コース上の指定された箇所に立ち、選手と一般客・歩行者との事故防止その他の安全管理にあたる。

自転車競技に関する経験もしくは理解があり、自転車競技のスピード感や走行特性について体得してコースの安全管理が可能な者とする。立哨役員には、昼食が支給されるが交通費は支給されない。上記条件は学連・その他のチームを問わず、参加全チームに適用される。立哨員供出が必要となるチームは立哨員氏名、性別、学年又は年齢をエントリー用紙に必ず記入すること。

5. 供出役員の変更

・エントリー用紙に記入した供出役員名を変更する場合は、大会開催3日前の22時までに関連事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降の供出役員の変更は認めない。尚、変更後の供出役員についても前項4.の「新型コロナウィルス感染防止に関する通知」を順守することを条件とする。

・**当日エントリー選手数が減少した場合でも、供出役員の人数は減らすことはできない。**また、供出役員が当日の急な発熱等、体調不良により参加不可能な場合には、代わりの者を出すこと。代わりの者を出せない場合には、該当する大学・チームに対して、1名の不足につき10000円のペナルティを科す事を原則とする。但し、新型コロナ感染の陽性者が出たことで、一部もしくはすべての出場者が欠場するなどの場合は、至急事務局まで連絡すること。供出役員についての対応を協議した上で改めて指示する。詳細については別途発表するコミュニケを参照すること。

6. **定員（予定）** 予定を上回る参加申込みがあった場合は、主催者の裁量において調整させていただきます。

クラス1	50名	学連登録選手 クラス1 および
	クラブチーム	実業団クラスTPまたはE1の選手、同相当と主催者が認める者
クラス2	50名	学連登録選手 クラス2 および
	クラブチーム	実業団クラスTE2の選手、同相当と主催者が認める者
クラス3	100名	学連登録選手 クラス3 および
	クラブチーム	実業団EクラスT3の選手、同相当と主催者が認める者
男女ジュニア+ユース	40名	ジュニア（17-18歳）およびユース（15-16歳）の男子・女子

単一のレースとして行い、女子ジュニア、男子ユース、女子ユースの1位は別途表彰する

セフティライド実地研修会（オンサイト・実技）については、本大会参加者に限らず希望者を受け付けますが、応募者が概ね40名を超えた場合は、本大会参加者を優先します。

7. **全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ対象**は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登録選手とします。

参加申込

1. **申込手順** 所定の様式(エクセル)でエントリー専用電子メールアドレス(2023jicf.rcs@gmail.com)宛に申し込むこと。様式は大会ページに掲載予定(アドレスが今年から変更されていますのでご注意ください)エクセル様式の到着を以て参加申込の正式受領とするが、確認のため相当するエントリー概要内容をGoogle フォームにて期限内に送付する事。フォームのURL <https://forms.gle/i6KNY97aFSUzAz2LA>
申込期限および参加料納入期限 9月26日必着
2. **参加費** 選手1名につき8,000円とし、**学連登記選手・ジュニアは1名につき、6,000円とする。**
セフティライド実地研修会については別途2,000円(ジュニア・ユースの大会参加者は無料)
セフティライド講習会(座学:リモート)は無料です。
3. **ライセンス** 大会当日受付でのライセンスチェックを行わない。参加者それぞれのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙と一緒に上記アドレスへ送ること。尚、エントリー用紙のデータが重くなるので、ライセンス画像データはエントリー用紙内に挿入する事を禁ずる、別ファイルにして送ること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。
4. **参加料振込先** 参加料の送金は下記銀行口座振込とする。送金名義人については振込元、大会コード「1022」を頭に付け、学校、チーム名が分かるように記入すること。
長野県労働金庫 諏訪湖支店 普通口座: 9683738 口座名: 日本学生自転車競技連盟
※納入した参加料は理由のいかんに関わらず返却しない。
※銀行振込以外の支払方法は認めない。大会毎に送金口座が異なるので注意すること。
5. **誓約** 本申込み手続きを以て本要項記載の誓約書に同意したものとみなす。
6. **返金** 一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。但し、感染等の事由で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した費用を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金用の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
7. **欠場** 尚、本大会における選手の欠場については、理由を問わず(怪我等の正当事由がない場合でも)ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局(jicf@remus.dti.ne.jp)まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の急な発熱等、体調不良により欠場する場合は、学連携帯 090-2207-2369 へ受付開始までに必ず連絡をし、事務局までその旨メールをすること。なお、欠場の場合に参加料は返却しない。

【メディア】

1. メディア関係者も、選手の参加資格にありますように当連盟の各種通知などに沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。状況により来場をお断りする場合がありますのでご理解ください。

【選手受付】

1. **ライセンスコントロール** ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。受付場所(長峰スポーツ公園駐車場内)にてゼッケンとプレートを受け取ること。
2. **バイクチェック、出走サイン** 本大会は出走前のバイクチェック、出走サインを行う。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うこともある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。
3. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。

【賞典】

1. 時程表に従いゴール地点近傍において**各クラス各組上位者を表彰する。**
2. **ジュニア+ユース(男女)** は単一のレースとして行い、**女子ジュニア、男子ユース、女子ユースの1位は別途表彰する**
3. クラス3の各グループの出走者上位5%以内の者(小数点以下切上げ・完走しなかった者を除く)がクラス2に昇格する。クラス2の各グループの1位の選手はクラス1に昇格する。
4. RCSランキングポイントについてはオープン選手を含めた順位で計算する。学連登記選手のための順位での繰り上げはしない。

5. **大学チーム総合表彰**：学連登録チームにつき、クラス1, 2, 3各々の上位2名の順位の数値の合計が最も少ないチーム上位3校を表彰する。各クラスの出走数が2人に満たない場合、もしくはDNFの場合は完走者の最終順位+1をカウントする。

6. 各クラス上位者および大学チーム総合表彰者に副賞として「さわやか」商品券またはメロン製品を授与する

【事故処置】 1. 競技中発生した事故について参加者は自ら責任を負う。

2. 主催者にて応急処置の体制は準備するが、以降は参加者の責任と費用負担にて対応の事。

3. 各自の責任において参加者自身の傷害保険に加入の事。

4. 各選手は、健康保険証を必ず持参すること。

5. 主催者において加入している傷害保険は死亡500万円、入院・通院保障なしである。

【競技規則】 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

【肖像権】 本大会の大会期間中の肖像権は主催者に帰属するものとする。

主催者からオンボードカメラ映像のデータ提供要請があった場合、応じる事。

【司法管轄】 本大会への申込みを以て、本大会に関する一切の紛争（裁判所の調停手続きを含む）は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意したと見做す。

【事務局】 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: <https://jicf.info/>
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア408
Tel 090-2207-2369 Fax 03-6804-2329

セフティライド講習会（座学：リモート）についての御案内

本大会の参加に必要な座学系のセフティライド講習会（座学：リモート）をまだ一度も受講していない方は、下記の方法により座学系についての参加資格を充足するようにしてください。

JCF スポーツサイクル基礎スキル動画(※)視聴とその後のレポート提出によりリモート講習会受講修了とする方法

(1) 受講対象

選手・監督・コーチ・指導者

(2) 受講要領

大会エントリー提出日までの任意の時間で以下の JCF スポーツサイクル基礎スキル動画 4 編全てを視聴し、自転車の基礎スキルを学習する。(所要時間約 75 分)

(※)

第1章 <https://www.youtube.com/watch?v=4NF00uKbzUs>

第2章 <https://www.youtube.com/watch?v=hZgtbjvCLFY>

第3章 <https://www.youtube.com/watch?v=4UJKQVVBrew>

第4章 <https://www.youtube.com/watch?v=dvzWn86fXnk>

(3) 受講レポート提出

受講修了後、以下の Google フォームに必要な事項を入力し送信する。送信締切=ご自身のエントリー提出前

<https://forms.gle/8cyaVFXErY2ZouD9A>

(注意事項)

・ 送信締切までに入力していない場合は受講修了とはなりません

・ 記述式の回答は採点します。指定の文字数に満たない場合、研修会の内容を理解していないと判断される場合、複数人で同一の記述が見られる場合等不適切と判断される場合は不合格とし、受講修了とはなりません

※上記の座学系講習会とは別に、実地研修の受講も最低1回必要です。未受講の方は当日9時から行われる実地研修会にお申し込みください。

大会特別規則

第1条 (チーム監督/代表者・感染対策チーム責任者会議)

1. 大会直近の木曜日20時より、事前にリモートでチーム監督/代表者・感染対策責任者会議を行う。参加チームの監督、感染対策チーム責任者は必ず参加すること。会議アドレスはエントリー用紙記載の記入者E-mail アドレスに送付する。やむを得ない事情により会議を欠席する場合は、必ず会議前日の20時00分までに学連携帯090-2207-2369へ連絡をし、事務局(jicf@remus.dti.ne.jp)までその旨のメールを送り、事務局の了解を得ること。尚、無断で欠席した場合は該当する大学・チームに対して、罰金のペナルティを科す。

第2条 (機材)

1. 「日本学生自転車競技連盟の競技大会において使用する自転車に関する規程」を順守の事。
公道上を走行可能な装備を義務づける。ベル、後方反射テープ等も必須とする。
2. ユースのギア比の制限は翌年3月31日時点の年齢を以て適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行う。
3. クラス1.2.3においては**トップギア時のペダル1回転あたり前進距離を10.3m以内に制限する。**
(参考:通常700Cホイール、53*11で10.217m)
5. これら器材に関する条項に違反していることがスタート時に発覚した場合は、スタートは拒否される。
またスタート後及びゴール後に違反していることが発覚した場合はバイクチェックを実施したのち失格とする。

第3条 (競技:制限時間と事故時の対応、補給等)

1. 大集団から一定時間遅れた選手はコース上又はゴールライン付近にて、コミッセールにより失格を通告される。
2. 失格を通告された選手は競技を中止して、コースから外れ、速やかにゼッケンをはずすこと。
3. 本大会においてはニュートライゼーションの適用は無い。
代車、代輪の交換はフィニッシュ地点近傍に設置されるピットにおいて可能とする。
4. コース上の飲食料の補給は認めない。

第4条 (競技:テンポ・レース方式)

1. スプリントおよび周回獲得による得点により順位を決定する。
 - ・同得点の場合は、中間スプリント勝利数による。以上において同等の場合、ゴール着順による。
 - ・最初の**1周回**の後、毎周回スプリントが行われる。競技の1周回を完了した後、それ以後のスプリントラップの開始を示すベルが鳴らされる。
 - ・最終スプリントを含む**毎周回フィニッシュラインにおける各スプリントにおける1位競技者には1点を与える。**
 - ・得点に関する上記以外の事項はトラックレースのポイントレースの規則を類推適用する。

第5条 (競技:ロードレース方式)

1. 規程周回数の最終周回にフィニッシュラインに到達した順序に基づき順位を決定する。

第6条 (クラス昇格等)

1. クラス3の各組について出走者数が異なり、5%の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする
欠場者が出て組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者の移動を行うことがある。
2. RCSポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。

注意:大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時確認すること。

参加申し込みの際し、以下を熟読してお申込み下さい。申込と同時に本誓約書に同意した事とみなします。

誓 約 書

日本学生自転車競技連盟 御中

下記大会参加にあたり、私自身および当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI 規則 1.1.004, JCF 規則第5条2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF 規則第5条2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）

参加者は駐車場P6に駐車して下さい

静岡県小笠山総合運動公園エコパ

〒437-0031 静岡県袋井市愛野2300-1

TEL: 0538-41-1800 JR愛野駅から徒歩約15分

<https://www.ecopa.jp>

レース中、園内道路の一部が車両通行止めとなります。P6駐車場へは袋井ゲートからが便利です。

